

# 第67回 千葉県理容競技大会

## RIYO・ヘアフェスティバル・CHIBA'26

### 大会要項(案)

1. と き 令和8年5月11日(月) 選手受付時間 午前9時30分
2. と こ ろ 東洋理容美容専門学校 本館(千葉市中央区春日二丁目17番2号)
3. 競技種目
- 【第1部門】 クラシカルカット・クリエイティブスタイル (全国大会競技種目)  
クラシカルカットを施した、クリエイティブなスタイル。
- 【第2部門】 レディースカット・クリエイティブスタイル (全国大会競技種目)  
女性らしさを追求した、クリエイティブなデザイン。
- 【第3部門】 Hair Creation-2026「Eance」 (全国大会競技種目)  
「Eance」のコンセプトである”エフォートレスエレガンス”を表した自然体でありながら上品さを感じさせるメンズスタイル。
- 【第4部門】 薩摩おごじょ・薩摩隼人 (全国大会競技種目)  
サロンヘア向きのメンズ、レディースの2スタイル。
- 【第5部門】 クールビズヘアチャンピオンシップ 2026 (全国大会競技種目)
- 【第6部門】 ワインディング (学生競技種目)
- 【第7部門】 クラシカルバックバリエーションセット (学生競技種目)
4. 競技時間
- 【第1部門】 クラシカルカット・クリエイティブスタイル カット・スタイリング 35分
- 【第2部門】 レディースカット・クリエイティブスタイル カット・スタイリング 35分
- 【第3部門】 Hair Creation-2026「Eance」 ブロッキング・カット・スタイリング 35分
- 【第4部門】 薩摩おごじょ・薩摩隼人 レディース、メンズの2スタイル 35分
- 【第5部門】 クールビズヘアチャンピオンシップ 2026
- 【第6部門】 ワインディング 30分
- 【第7部門】 クラシカルバック・バリエーションセット 30分
5. モデル
- (1) 各部門とも下記に規定されたものとし、選手同伴とする。
- 【第1部門】 クラシカルカット・クリエイティブスタイル
- ① モデルはメンズマネキン。
  - ② ヘアは総体的にブラント状が確認でき、3cm以上カットできるモデルであること。
  - ③ ホースシュー(O字)パートライン下には、カラー以外の薬液処理がされていないモデルであること。
- 【第2部門】 レディースカット・クリエイティブスタイル
- ① モデルはレディースマネキン。
  - ② ヘアは総体的にブラント状が確認でき、3cm以上カットできるモデルであること。
- 【第3部門】 Hair Creation-2026「Eance」
- ① モデルはマネキン。メンズ、レディースは問わない。
  - ② ヘアは総体的にブラント状が確認でき、3cm以上カットできるモデルであること。
- 【第4部門】 薩摩おごじょ・薩摩隼人
- ① モデルは、レディース、メンズマネキンとする。

- ② ヘアは総体的に3cm以上カットできるモデルであること。

**【第5部門】 クールビズヘアチャンピオンシップ 2026**

- ①  
②

**【第6部門】 ワインディング**

- ① モデルウイックを使用。クランプを持参すること。  
② プレカット済みウイックを持参すること。

**【第7部門】 クラシカルバック・バリエーションセット**

- ① モデルウイック(メンズ)を使用。クランプを持参すること。  
② プレカット済みウイックを持参すること。

- (2) マネキンの底以外に、氏名等を書き込まないこと。  
(3) カット以外の事前処理は自由。  
(4) 競技出場前の所定の時間に集合し、選手受付後、首にゼッケン番号を貼付したマネキンを選手がモデル審査会場に搬入し、モデル審査を受けるものとする。衣装を付けない状態でモデル審査を受けること。  
(5) 洗髪後の乾燥した状態で、頭部全体のいずれかの一部分(約2cm<sup>2</sup>)の毛髪3cmのカットをモデル審査委員より受け、その後、毛髪を十分に濡らすものとする。但し、第4部門のモデルについては毛髪は濡らさない。  
(6) マネキン設置後は、選手はモデルに接触できないものとする。  
(7) メイクチェックは選手が競技時間内に行うものとする。  
(8) モデル審査において疑義のあった場合、選手は入場後アテンションカードにより競技エリア内で伝達される。

6. 選手数 制限無。

7. 出場資格 千葉県理容生活衛生同業組合の組合員及びその従業員である理容師とする。  
但し、第6部門、第7部門は、理容師養成校の理容科生徒(通信生を含む、生徒の年齢制限はなし)とする。

8. 出場制限 出場は1人1部門とする。

9. 表彰 個人賞 各部門ごとに優勝、2位、3位、敢闘賞若干名を表彰する。

10. 出場申込 千葉県理容生活衛生同業組合所定の申込用紙に、必要事項を記入し、出場料を添え支部を通して申し込むこと。千葉県内の理容師養成校の理容科生徒(通信生を含む)については在学期に申し込むこと。

11. 大会出場料 1～5部門(全国大会種目) 7,000円  
6～7部門(学生種目) 無料

12. 申込締切日 令和8年4月10日(金)(組合必着のこと)。  
申込先 〒260-0033 千葉県千葉市中央区春日1-22-4  
千葉県理容生活衛生同業組合 ☎043(242)5415

---

## 競 技 事 項

---

1. 競技種目に関する事項

**【第1部門】 クラシカルカット・クリエイティブスタイル**

- (1) 競技規定 ① カットは総体的に3cm以上行うこと。  
② 男性らしいクラシカルカットを施した、クリエイティブなスタイルを表現すること。  
③ ヘムラインは男性らしいシャープな仕上がりで、ネープには鮮やかな色彩を施すこと。  
④ トップス(トップ、フロント、クラウン含む)にはクリエイティブなデザインが表現されている  
⑤ ヘアカラーリングは自由。但し、ホースシュー(O字)パートライン下は黒のみ。  
⑥ 競技中はスタンドクランプを使用すること。競技終了時には必ずテーブルにつけた審査用のテーブルクランプにマネキンを装着すること(クランプは持参すること)
- (2) 競技時間 カット・スタイリング35分(但し、開始20分以内にスタイリングに入ってはならない)。  
(3) 用具 自由(但し、クリップトリマーは使用不可)。  
(4) 整髪料 自由。

- (5) 禁止事項
- ① 競技時間開始前及び競技終了後にマネキンヘッドに触れること。
  - ② ヘアアクセサリー、つけ毛等をモデルに装着すること。
  - ③ カラースプレー、カラーパウダー及びそれに類似するものを使用すること。
  - ④ 電気器具を複数台コンセントにつなぐこと。
  - ⑤ 競技中、未消毒の道具の使用や、モデルの髪に息を吹きかけるなどの不衛生な行為。
  - ⑥ 通信機能付きの腕時計をつけていること。

## 【第2部門】

### レディスカット・クリエイティブスタイル

- (1) 競技規定
- ① カットは総体的に3cm以上行うこと。
  - ② 女性らしさを追求したクリエイティブなスタイルを表現すること。
  - ③ 女性らしさを追求したヘアカラーリングが施されていること。
  - ④ ヘアデザインに合わせ、メイク・衣装をトータルコーディネートすること。
  - ⑤ 競技中はスタンドクランプを使用すること。競技終了時には必ずテーブルにつけた審査用のテーブルクランプにマネキンを装着すること(クランプは持参すること)。

(2) 競技時間

カット・スタイリング35分

(3) 用具

自由。

(4) 整髪料

自由。

(5) 禁止事項

- ① 競技時間開始前及び競技終了後にマネキンヘッドに触れること。
- ② ヘアアクセサリー、つけ毛等をモデルに装着すること。
- ③ カラースプレー、カラーパウダー及びそれに類似するものを使用すること。
- ④ 電気器具を複数台コンセントにつなぐこと。
- ⑤ 競技中、未消毒の道具の使用や、モデルの髪に息を吹きかけるなどの不衛生な行為。
- ⑥ 通信機能付きの腕時計をつけていること。

## 【第3部門】

### Hair Creation-2026「Eance」

- (1) 競技規定
- ① カットは総体的に3cm以上行うこと。
  - ② 「Eance」の提案するメンズスタイルであること。
  - ③ ヘアカラーリングは、日本人の黒髪を活かしハイライトで立体感と軽さをプラスすること。
  - ④ セイムレイヤーをベースとしたカットが施されていること。
  - ⑤ ピンパーマで、柔らかい動きとドレスダウンした雰囲気を出すこと。
  - ⑥ 「Eance」の提案するブロッキングを必ず行うこと。
  - ⑦ 競技中はスタンドクランプを使用すること。競技終了時には必ずテーブルにつけた審査用のテーブルクランプにマネキンを装着すること(クランプは持参すること)。

(2) 競技時間

ブロッキング・カット・スタイリング35分

(3) 用具

自由(但し、ヘアアイロンの使用は禁止)。

(4) 整髪料

自由。

(5) 禁止事項

- ① 競技時間開始前及び競技終了後にマネキンヘッドに触れること。
- ② ヘアアクセサリー、つけ毛等をモデルに装着すること。
- ③ カラースプレー、カラーパウダー及びそれに類似するものを使用すること。
- ④ 電気器具を複数台コンセントにつなぐこと。
- ⑤ 競技中、未消毒の道具の使用や、モデルの髪に息を吹きかけるなどの不衛生な行為。
- ⑥ 通信機能付きの腕時計をつけていること。

## 【第4部門】

### 薩摩おごじょ・薩摩隼人

- (1) 競技規定
- ① 競技はレディススタイルから入り、次にメンズに入る。
  - ② カットは総体的に3cm以上行うこと。
  - ③ ヘアスタイルは、ファッション性の高いデザインであること。
  - ④ 競技者の自由な発想が表現された作品であること。
  - ⑤ カラーリング、パーマ等の事前処理は自由とする。
  - ⑥ 競技中はスタンドクランプを使用すること。競技終了時には必ずテーブルにつけた審査用のテーブルクランプにマネキンを装着すること(クランプは持参すること)。

(2) 競技時間

レディス、メンズの2スタイル35分(但し、開始17分以内にメンズスタイルに入ってはいけない)

(3) 用具

自由。

(4) 整髪料

自由。

(5) 衣装

マネキンにはヘアデザインに合わせた衣装(上半身のみ)を、競技終了後に設けられる2分間の衣装着用時間内に着用させること。

(6) 禁止事項

- ① 競技時間開始前及び競技終了後にマネキンヘッドに触れること。
- ② ヘアアクセサリー、つけ毛等をモデルに装着すること。
- ③ カラースプレー、カラーパウダー及びそれに類似するものを使用すること。
- ④ 電気器具を複数台コンセントにつなぐこと。

- ⑤ 競技中、未消毒の道具の使用や、モデルの髪に息を吹きかけるなどの不衛生な行為。
- ⑥ 通信機能付きの腕時計をつけていること。

## 【第6部門】

### ワインディング

#### (1) 競技規定

- ① モデルウイッグの毛髪の長さは、自由とする。
- ② 指定の配列(バックスタイル・Cライン。サイドは横スライス)であること。
- ③ 総体的にワインディングを行い、ロッドは1種類以上で60本以上使用すること。
- ④ モデルウイッグの毛髪は、ぬれていてもよい。
- ⑤ 水ぬらしの水にリンス剤を入れて使用してもよい。

#### (2) 競技時間

30分。

#### (3) 用具

- ① **ワインディング用モデルウイッグ(メンズウイッグ)、クランプ等、その他必要な用具を持参する。**
- ② モデルウイッグはプレカット済みのウイッグで黒髪のものを使用すること。
- ③ ペーパー(白もしくは淡色)、ロッド(改造ロッドは可)、輪ゴム(白)を使用すること。  
なお、現在市販されているロッドの改造は可とするが、色を変えてはならない。

#### (4) 整髪料

不可。

#### (5) 禁止事項

- ① 規定以外の用具(汚物入れと、それを留めるテープは除く)を持ち込んではいならない。
- ② モデルウイッグに印(点や線等)を付けてはならない。
- ③ モデルウイッグに薬液処理(パーマ・ヘアカラー等)を行ってはならない。
- ④ モデルウイッグやクランプ等に目印となるものを付けてはならない。
- ⑤ 事前準備中は、モデルウイッグをまっすぐに立て、後頭部を自分自身に向けて審査を受けなければならない。
- ⑥ 原則、踏み台を使用して競技を行ってはならない。
- ⑦ 競技終了の合図の後、作品に手を触れてはならない。ただし、審査のため、顔面の向きを変える場合を除く。
- ⑧ 競技終了後は、モデルウイッグをまっすぐに立て、顔面を指定された一定方向に向けて審査を受けなければならない。
- ⑨ モデルウイッグは、人体と同様に扱うこと。モデルウイッグの傾け角度は前後左右おおむね30度、回転角度は左右おおむね90度までとし、それ以上にしてはならない。
- ⑩ 競技終了後、モデルウイッグおよびクランプ以外をすべて片付け、競技機の上や下に放置してはならない。
- ⑪ 競技終了後、係員の指示に従い速やかに退場する。その際、作品に手を触れてはならない。

## 【第7部門】

### クラシカルバック・バリエーションセット

#### (1) 競技規定

- ① モデルウイッグ(メンズウイッグ)を使用し、伝統的なクラシカルカットによるデザイン性を備えたスタイルであること。
- ② フロントのデザインは、自由とする。ただし、トップからバックにかけてつながりがあり、全てのアウトラインはクラシカルであること。
- ③ カットは、事前に済ませておくこと。
- ④ ヘアカラーは自由で、事前に済ませておくこと。

#### (2) 競技時間

30分。

#### (3) 用具

モデルウイッグ(メンズウイッグ)、クランプ等、クラシカルバックバリエーションセットに必要な用具を持参する。また、ダックカールクリップの使用は可とする。

#### (4) 整髪料

自由。

#### (5) 禁止事項

- ① 規定以外の用具(汚物入れと、それを留めるテープは除く)を持ち込んではいならない。
- ② ヘアカラー以外の薬液処理をしてはならない。
- ③ ヘアアイロン、ネットまたはパネル(材質問わず)状の用具を使用してはならない。
- ④ 衣装及びヘアアクセサリ・カラーズプレー・カラーパウダーを使用してはならない。
- ⑤ ドライヤーは1.2kwを超えて使用してはならない。
- ⑥ モデルウイッグやクランプ等に目印となるものを付けてはならない。
- ⑦ 事前準備中は、モデルウイッグをまっすぐに立て、後頭部を自分自身に向けて審査を受けなければならない。
- ⑧ 原則、踏み台を使用して競技を行ってはならない。
- ⑨ 競技終了の合図の後、作品に手を触れてはならない。ただし、審査のため、顔面の向きを変える場合を除く。
- ⑩ 競技終了後は、モデルウイッグをまっすぐに立て、顔面を指定された一定方向に向けて審査を受けなければならない。
- ⑪ モデルウイッグは、人体と同様に扱うこと。モデルウイッグの傾け角度は前後左右おおむね30度、回転角度は左右おおむね90度までとし、それ以上にしてはならない。

- ⑫ 競技終了後、モデルウィッグおよびクランプ以外をすべて片付け、競技機の上や下に放置してはならない。
- ⑬ 競技終了後、係員の指示に従い速やかに退場する。その際、作品に手を触れてはならない。

## 2. 刈布・タオル、ウィック等の取扱い

各部門とも刈布、タオルの使用は自由。

## 3. 減点事項

次に掲げる項目に該当する場合は減点とする。

- (1) 所定の技術及び髪型に適合しない場合。
- (2) 競技時間を超過した場合。
- (3) 所定の用具、整髪料以外のものを使った場合。
- (4) モデル審査を受けていないモデルを使った場合。
- (5) モデルに傷を与えた場合。
- (6) 各部門共通禁止事項を守らない場合。
- (7) 刈布、タオルをつけていない場合。
- (8) 競技完了の表示を行わなかった場合。
- (9) 監視委員の指示に従わなかった場合。

## 4. 競技完了の表示

各部門ともすべて競技完了の表示は、刈布、タオルを外し、モデルを審査用のテーブルクランプに移動し、モデルから一歩後方に退いた後、手を挙げて行うこと。

---

# 審 査 事 項

---

## 1. 審査委員

審査委員は12名とし、うち1名が委員長、1名が副委員長にあたり、それぞれ次により分担し審査業務を行うものとする。

- (1) 委員長 審査委員を代表し、審査全般を監理するとともに、審査表(モデル審査表を含む)をそれぞれとりまとめ、精算委員長に提出するほか、この審査事項に定める以外とくに必要とする事項について
- (2) 副委員長 審査委員長を補佐し、審査委員長に事故ある時はその職務を代理する。
- (3) 委員 審査事項に定められた業務を行う。

## 2. 審査結果の発表

審査結果に関する発表は、すべて審査委員長がこれを行う。

## 3. 審査要項

〈審査の基準〉

### 【第1部門】 クラシカルカット・クリエイティブスタイル

- ① カットは総体的に3cm以上行うこと。
- ② 男性らしいクラシカルカットを施した、クリエイティブなスタイルを表現すること。
- ③ ヘムラインは男性らしいシャープな仕上がりで、ネープには鮮やかな色彩を施すこと。
- ④ トップス(トップ、フロント、クラウン含む)にはクリエイティブなデザインが表現されていること。
- ⑤ ヘアカラーリングは自由。但し、ホースシュー(O字)パートライン下は黒のみ。
- ⑥ 競技中はスタンドクランプを使用すること。競技終了時には必ずテーブルにつけた審査用のテーブルクランプにマネキンを装着すること(クランプは持参すること)

### 【第2部門】 レディースカット・クリエイティブスタイル

- ① カットは総体的に3cm以上行うこと。
- ② 女性らしさを追求したクリエイティブなスタイルを表現すること。
- ③ 女性らしさを追求したヘアカラーリングが施されていること。
- ④ ヘアデザインに合わせ、メイク・衣装をトータルコーディネートすること。
- ⑤ 競技中はスタンドクランプを使用すること。競技終了時には必ずテーブルにつけた審査用のテーブルクランプにマネキンを装着すること(クランプは持参すること)。

### 【第3部門】 Hair Creation-2026「Eance」

- ① カットは総体的に3cm以上行うこと。
- ② 「Eance」の提案するメンズスタイルであること。
- ③ ヘアカラーリングは、日本人の黒髪を活かしハイライトで立体感と軽さをプラスすること。

- ④ セイムレイヤーをベースとしたカットが施されていること。
- ⑤ ピンパーマで、柔らかい動きとドレスダウンした雰囲気を出すこと。
- ⑥ 「Eance」の提案するブロッキングを必ず行うこと。
- ⑦ 競技中はスタンドクランプを使用すること。競技終了時には必ずテーブルにつけた審査用のテーブルクランプにマネキンを装着すること(クランプは持参すること)。

#### 【第4部門】 薩摩おごじょ・薩摩隼人

- ① カットは総体的に3cm以上行うこと。
- ② ヘアスタイルは、ファッション性の高いデザインであること。
- ③ 競技者の自由な発想が表現された作品であること。
- ④ カラーリング、パーマ等の事前処理は自由とする。
- ⑤ 作られたヘアスタイルが競技規定に則っていること。
- ⑥ 競技中はスタンドクランプを使用すること。競技終了時には必ずテーブルにつけた審査用のテーブルクランプにマネキンを装着すること(クランプは持参すること)。

#### 【第6部門】 ワインディング

- ① 規定のロッド配列(バックスタイル・Cライン)であること。
- ② 規定以上のロッド本数(60本以上)であること。
- ③ 総体的な仕上がり(配列・輪ゴムのかけ方・毛髪の艶等)が綺麗であること。

#### 【第7部門】 クラシカルバック・バリエーションセット

- ① メンズウィッグを使用し、伝統的なクラシカルカットによるデザイン性を備えたスタイルであること。
- ② 全てのアウトラインがクラシカルで、トータルの(スタイル・フロントデザイン・カラー等)に調和がとれていること。

#### 【モデル審査】

大会要項の5.モデルの項に記載されている事項に適合しているかどうかをみる。  
モデル審査において疑義のあった場合は、選手入場後、アテンションカードにより競技エリア内で伝達する。

#### 4. 審査時間

各部門とも45分以内とする(但し、モデル審査時間を除く)。

#### 5. 審査委員打合せ

審査委員は審査委員打合せに出席しなければならない。

#### 6. 採点および審査の方法

- (1) 採点はすべて100点満点制とし、所定の審査表により行う。
- (2) 得点数が同じときは、審査委員長がその順位を決定する(委員長の採点は精算に加えないものとする)。
- (3) 仕上がり審査時のモデルについて、必ずテーブルに固定のクランプに装着し、審査を受けるものとする。

#### 7. モデル減点

モデル審査はその公正を期するため、5点以内のモデル減点を行うことができるものとする。

#### 8. 審査表の取扱い

- (1) 審査委員は各審査終了後、速やかに審査表(モデル審査表を含む)を審査委員長に提出するものとする。
- (2) 不完全な審査表があった場合、審査委員長はその審査委員の採点をその部門を通じて無効とする。
- (3) 審査委員長は審査終了後、速やかに審査表(モデル審査表を含む)を精算委員長に提出するものとする。

#### 9. その他

タイム票の取扱いは次によるものとする。

- (1) 監視委員は、タイム係を兼任し、タイムをタイム票に記入し監視委員長に提出するものとする。
- (2) 監視委員長はタイム票をとりまとめ、審査委員長に提出するものとする。

---

## 監視事項

---

#### 1. 監視委員

監視委員は4名とし、うち1名が委員長、1名が副委員長にあたり、それぞれ次により分担し監視業務を行うものとする。

- (1) 委員長 監視委員を代表し、監視業務全般を監理するほか、この監視事項に定める以外とくに必要とする事項について定め、これを行う。

- (2)副委員長 監視委員長を補佐し、監視委員長に事故あるときはその職務を代理する。  
(3)委員 監視事項に定められた監視業務を行う。

## 2. 監視要項

- (1) 減点事項等について監視するものとする。  
(2) 監視委員は各競技終了後、速やかに監視表とタイム票を監視委員長に提出するものとする。

## 3. 監視結果

監視結果について、監視委員長は必要に応じて、速やかに審査委員長に報告するものとする。

## 4. 監視委員打合せ

監視委員は監視委員打合せに出席しなければならない。

---

# 精 算 事 項

---

## 1. 精算委員

精算委員は4名とし、うち1名が委員長、2名が計算担当委員、1名が記録担当委員にあたるものとし、それぞれ次により分担し、精算業務を行うものとする。

- (1)委員長 精算業務全般を監理し、精算委員を代表するほか、この精算事項に定める以外とくに必要とする事項について定め、これを行う。  
(2)計算担当委員 精算における計算業務を監理し、その責に任じる。  
(3)記録担当委員 精算における記録業務を監理し、その責に任じる。

## 2. 精算要項

審査委員長より提出された審査表(モデル審査表を含む)をもとに、各選手の成績を精算するものとする。

## 3. 精算結果の報告

精算の結果は成績表にまとめ、精算委員長より審査委員長に報告するものとする。

---

# 選 手 の 留 意 事 項

---

1. 選手はマネキンモデルを人間モデル同様と考え、通常人間モデルでは行わない行為は慎むこと。
2. 選手は大会の主旨をよく理解し、競技の勝敗にとらわれることなく、理容業の本質をわきまえ、消毒衛生の遂行並びに容姿、態度等に十分留意すること。
3. 選手は大会要項及び競技事項に定められた事項を順守すること。
4. 選手は競技事項にもとづく用具のほか、刈布、タオル、ウイック競技の場合はクランプを持参すること。
5. モデル審査会場と競技会場が異なる場合、モデル審査終了後のマネキンは実行委員により競技会場に搬入される。
6. モデル審査の結果に対し不服のある選手は、出場を取り消す場合がある。
7. 選手のテーブル番号は大会当日発表する。
8. 選手は清潔なユニフォームを着用すること。
9. 器具等の事故は、選手の責任とする。
10. 選手は大会当日の「表彰式」にユニフォームを着用し参加すること。
11. 選手は競技中に手首から指先に一切の付属品を付けないこと。但し、取り外すことが困難な場合、競技会場において監視委員に申告すること。
12. 器具は床の上に置かないこと。
13. 競技中に時計(タイマー)を使用する場合は、アラーム等、音を出さないこと。
14. 電気機器の容量は一人当たり1,000Wまでとする。ただし、学生競技種目については1,200Wまでとする。
15. 選手は競技用のスタンドクランプと審査用のテーブルクランプを持参すること。  
(補足)
16. 全国大会種目において上位に入賞した選手については、関東甲信越大会ならびに全国大会への出場資格が認められ、組合から派遣することがある。  
なお、上位の大会派遣にあたっては、所定の強化訓練への参加が必要となる。